

(陳受18第11号)

武蔵野プレイス（仮称）建設計画の事業費及び維持管理費の節減に関する陳情

受理年月日

平成18年3月27日

陳情者

境南町2-12-21  
武蔵境駅前の農水省倉庫跡地を雑木林にしたい会  
世話人 大矢好子

### 陳情の要旨

小泉首相も日本橋の復活を言い、ソウルでは莫大な費用を投じて高速道路を廃し、埋めた川を復元しています。国分寺市は市民・文化会館計画を財政難により凍結し、町田市は新市長が公約した廃プラ処理施設の白紙撤回を表明しました。

過去の公共事業の結果が問い直され、前々からの計画が新しい時代に即して凍結、撤回される動きがあるにもかかわらず、本市では厳しい財政状況もものは、防災センター（33億円）着工決定に続けて、不要不急と思われる機能をも盛り込んだ武蔵野プレイス（仮称）建設のために、市の年間予算の一割にも当たる事業費を費やそうとしています。事業費と累積していく維持管理費を合算すると膨大な金額になり、コストパフォーマンスに疑問があります。市民として、納税者として、納得できません。もっと有効な税金の使い道があるはずです。市長も交代し、市政の変わり目でもあるこの時点で、「削減する多くのお金で何ができるか」を市民・納税者感覚に立ち、現実感をもって、広い視野で真剣に考え直してください。

以上、武蔵野プレイス（仮称）建設計画の事業費及び維持管理費を節減していただくよう陳情いたします。